

令和4年度老人保健健康増進等事業

科学的介護情報システム（LIFE）におけるフィードバックの活用に関する調査研究事業

株式会社三菱総合研究所

科学的介護情報システム（LIFE）は、介護施設・事業所におけるデータに基づく更なるPDCAサイクルを推進し、ケアの質の向上につなげていくことを目的として、利用者の状態やケアの実績等（計画書等の様式情報）を収集し、収集データをもとにしたフィードバックを提供する情報システムとして、令和3年3月に運用を開始したところである。

フィードバックについて、令和4年度以降に内容の充実化が実施されており、介護施設・事業所では、これらの提供されるデータを適切に解釈する必要がある。そこで本事業では、フィードバックの活用に向けて、有識者からの意見聴取等を通して、フィードバックの適切な解釈に資するようなマニュアルの作成を目的とした。

1. ワーキングチームの設置・運営

本事業の推進、成果のとりまとめ等について検討を行うため、ワーキングチームを2回開催した。

2. フィードバックの適切な解釈に資するマニュアルの作成

厚生労働省が令和4年5月に提供を開始している「科学的介護推進体制加算（事業所票）」および令和4年11月に＜今後発出予定のフィードバック票イメージ＞として公表された「科学的介護推進体制加算（利用者票）」、「栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算（事業所票・利用者票）」、「褥瘡マネジメント加算・褥瘡対策管理指導（事業所票・利用者票）」を対象として、フィードバックに含まれる情報を解釈する際の考え方を示したマニュアル「科学的介護情報システム（LIFE）フィードバック活用の手引き」を作成した。

本事業で作成したマニュアルは、令和5年3月30日より提供が開始された「栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算（事業所票）」「褥瘡マネジメント加算・褥瘡対策管理指導（事業所票）」のフィードバックの解釈に向けた内容となっており、介護施設・事業所におけるLIFEにおける適切なデータ利活用につながるものと考えられる。